

授業科目名	子どもと環境			科目コード	K0501P03
英文名	Children and Environment				
科目区分	時代の潮流へのアプローチ科目 - 環境と共生対応				
職名	准教授	担当教員名	石倉 卓子		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	金曜日	時限	2限目		
開講時期	1年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	子どもは自分が育つ環境を選ぶことはできない。未来を担う子どもたちが心身ともに健やかに成育できる環境を保障することは、社会全体の責任である。授業では、幅広く子どもを取り巻く環境＝子ども環境について考え、実践していくために必要な基礎的な知識を得ることを目的として学びを深める。				
キーワード	子ども	環境	平和	世界市民	
到達目標	子ども環境について興味をもち、地球環境と関連付けながら、多面的かつ総体的にとらえ、理解することができる。(50%)				
	子ども環境の現状を理解し、よりよい環境との共生について考える態度を示すことができる。(50%)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
		○			
ディプロマポリシー	「人」としての資質・能力（人間性の向上）			教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	子ども育成の教養				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
		○	○	○	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ ワーク	授業外学修指導・ 自主活動
			○		

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(1 ～ 1 5 回は、幼稚園・特別支援教育の実務経験のある教員による授業) 「我が国の子どもの成育環境の改善に向けて・成育コミュニティの課題と提言 - 」（日本学術会議） を学ぶ 子どもにとっての “ 環境 ” とは何かを、昨年度の履修生へのアンケート結果を参考に考え、 エコロジカル・ソーシャル・ローカル・エシカルの視点から、未来のために大切にしたい環境について自身の生活を振り返り、 改善したい点を書き出して、関連のある人同士でチーム作りを行う（1チーム4,5名）。	
	【予習】子どもにとって関係のある「環境」について、関連情報サイトを探して目を通しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。	90分
第2回	子ども環境を守り改善するアクションプラン作成と共有（実態把握・目標設定・計画・行動・社会への発信） 第15回授業終了時を目指して、行動したことを社会へ発信していく。 環境にかかわる子ども向けネット教材（子どもeco検定など）、こども環境管理士の紹介も行います。	
	【予習】関連サイトを閲覧し、プランを考えておく。当日の検索用にPC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。 授業外での活動についての注意事項を理解し、実行すること。 本日中にGoogleフォームへチームの代表者がアクションプランを入力・送信する。	90分
第3回	子どもの遊び場・食環境を学ぶ（ジュニア農林水産白書・厚生労働省子どものページ 他）	
	【予習】自分自身が幼児・小学生の頃の住環境や遊び場・学びの場を思い出しておく。 関連HPに目を通しておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。	90分
第4回	子どもの医療・療養環境（福岡子どもホスピスプロジェクト 他）	
	【予習】関連HPに目を通しておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。	90分
第5回	子どもの住環境と街づくり -日本型子どもにやさしいまち（CFC）モデル検証作業を中心に	
	【予習】子どもが街づくりに参画している国・地域について検索しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。	90分
第6回	子ども環境と災害 - DVD「3.11その時、保育園は」、「3.11 知恵と夢の支援（2011こども環境学会）」「子どもにやさしい空間」ガイドブック（2015ユニセフ）などを手がかりに	
	【予習】日本や世界の災害の様子について調べてくる。PC充電完了しておく。	
	【復習】授業内容をまとめる。	90分
第7回	子ども環境と自然 - DVD「フローズンプラネット 激変する氷の大自然」（約30分）から	
	【予習】子どもに関わる現在の自然環境について関連記事を検索してくる。	90分
	【復習】授業内容をまとめる。	90分

第8回	子ども環境と自然 - エコチル調査を中心に	
	【予習】エコチル調査とは何かを調べておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。	90分
第9回	子どもの成育環境を「こども環境白書2019」から学ぶ（環境省HP） 環境省ワークシート参照	
	【予習】関連のHPに目を通しておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。記入したワークシートをこの欄の に提出してください→ ワークシートの内容については、授業内でコメントする。	90分
第10回	子どもの成育環境を「マンガで知ろう！森林(森の働き) 森林づくり」から学ぶ（林野庁HP） 林野庁ワークシート参照	
	【予習】関連のHPに目を通しておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。記入したワークシートをこの欄の に提出してください→	90分
第11回	子どもの成育環境を「じゃぶじゃぶ川ねっと！」から学ぶ（国土交通省HP） 国土交通省ワークシート参照	
	【予習】関連のHPに目を通しておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。記入したワークシートをこの欄の に提出してください→ ワークシートの内容については、授業内でコメントする。	90分
第12回	子どもの未来環境を「ミライーノひろば」から学ぶ（経済産業省HP） 経済産業省ワークシート参照	
	【予習】関連のHPに目を通しておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。記入したワークシートをこの欄の に提出してください→ ワークシートの内容については、授業内でコメントする。	90分
第13回	『ESD QUEST』から持続可能な開発のための教育を学ぶ（文部科学省HP） 文部科学省ワークシート参照	
	【予習】関連のHPに目を通しておく。PC充電完了しておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。記入したワークシートをこの欄の に提出してください→ ワークシートの内容については、授業内でコメントする。	90分
第14回	子ども環境を守り改善するアクションプランの経過報告と質疑応答（代表5チーム予定：各10分）	
	【予習】PC充電完了し、発表できるようにしておく。	90分
	【復習】経過報告に関する感想と、自分のチームの現状と今後の計画をwebsyllabusに書き込む。	90分
第15回	世界の子ども環境と平和の文化（国連WFP・KIDS外務省・ユニセフ/ノチェンティ研究所・世界銀行 他） （最後30分間で、まとめレポートを書き込んでいただきます。12:10までに、Microsoft Teamsの指定フォルダに提出してください） 提出後は授業アンケートに協力してください。	
	【予習】子どもの環境を守るために活動している団体や機関、人物などについて調べておく。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめる。	90分
第16回	定期試験は行いません。	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標 について、受講態度（毎回の感想やレポート）30%、アクションプランの感想・現状報告 70%で評価する。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。DP（人間性：30%、社会性：40%、専門性30%）		
使用資料 <テキスト>	適宜配布する。	使用資料 <参考図書>	こども環境白書、林邦雄・谷田貝公昭監修 『子どもと環境』一藝社（2010）
授業外学修等	ペアやグループで話し合うことが毎時間あります。 各授業に関連する子ども環境について、新聞やニュース、公式サイトなどに目を通すように心掛けてください。 PCでネット検索をする回がありますので、充電を忘れないようにしてください。		
授業外質問方法	授業後、オフィスアワー、メール（ishikura@tuins.ac.jp）などを利用して質問して下さい。		
オフィス・アワー	石倉：水曜日5限（E-403石倉研究室）		